



# 優建工房 訪宅

# 一言芳思

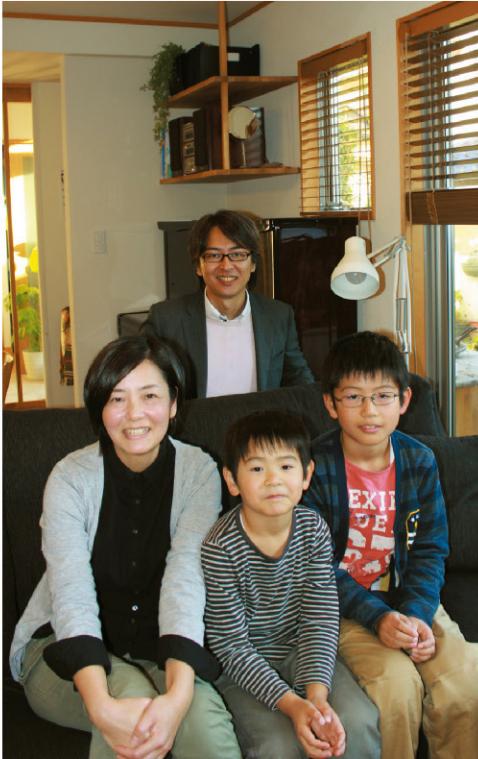
一言芳恩(いちごんほうおん):あの時、ひとこと声をかけていただいた感謝を忘れずに…

横浜市旭区 W様邸 築36年戸建の耐震補強と断熱を重視した全面改装

今回は老朽化が進み耐震、断熱と結露対策を重視したリフォームを行った、弊社ホームページ施工事例に掲載中「土間のある住まい」のW様に経験談を伺って参りました

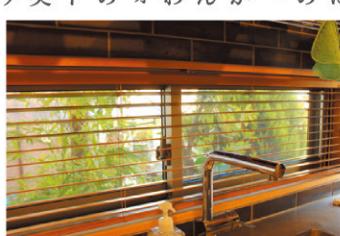
リフォームして  
良かつたこと

以前の間取りはリビングとダイニングが分かれていて、みんな食事が終わるとさーっとリビングへテレビを観に行ってしまいだいニングに一人ボソンと残されていましたが、今はキッズチンから様子が分かり、テレビも一緒に観ながら片付けができるようになりました。



#### W様ご家族と設計担当の中込

用的にも取納カウントや連絡黒板と多機能で、シャープなデザインは意外にもパン屑が取りやすい優秀なキッチンカウンターとなりました。主人も毎日のようにポストカードを置いたりして楽しんでいますのでこちらも毎回楽しみになっています。



キッチンからお庭を眺める

する「暮らしを楽しむ」ということが実現されていくようで本当に嬉しく思いました。



土間



## リビング

途中で造作キッチンへ変更するなど金額UPの問題に直面しましたが、適材適所でお金をかける工夫をしてくれ、特に家具職人さんは色々ご協力いただき感謝しています。

こんな感じと伝えるとイメージ通りのサンプル等を用意してくれ、感性の合う担当お二人のセンスに信頼をおいてのリフォームでした。結果、大胆と思われるプランを採用し、デザイン性も良く、何より暖かく安心して暮らせる家となりました。



アクセントウォール

ご主人が  
飾る  
ポストカード



## 優建築工房の環境配慮型設計

# 風の通りのお話



VOL.3

卓越風をしっかりとらえる外側に開く窓です。

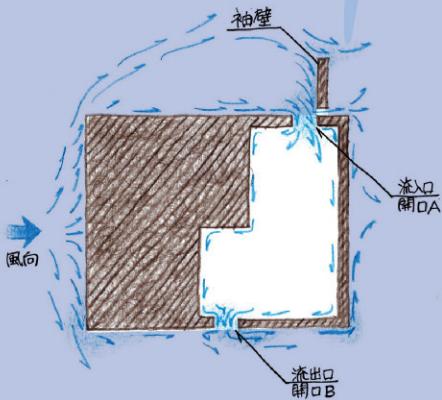
風を住まいに上手に取り入れるには

ある地域、ある期間にもつとも頻度の多い風向を卓越風という事は前回ご紹介させていただきました。今回、その卓越風を住まいに上手に取り入れる手法をご紹介いたします。

### 卓越風の効果的な取りいれ手法 1

住まいに風が当たるとき、風上と風下が生まれます。

物理の世界では風上を正圧、風下を負圧と言い、圧力差の大きい2点に窓を設けた窓は風の流入口、風下に設けた窓は風の流出口として。



絵図「卓越風」



ウインドキャッチャーの役割の窓

その地域の卓越風を読み、風上に窓を計画すると自然と風が良くなり込み、風下に窓を計画すると風が良く排出される。ごくあたりまえの自然の摂理です。このあたりまえの自然の摂理を意識することが、風通しの良い住まいを計画するのにとても重要な視点となります。

それでも現実には卓越風を意識し、風上に窓を計画するのが困難な場合があります。

そんな時に利用する手法が「ウインドキャッチャード」です。

読んで字のごとく「風をつかまえる」と言う意味の建築用語です。

直接、風を取り入れ事ができない場合に、卓越風に面してフェンスや袖壁、植栽を設置し、風を呼び込み、室内に風を取り入れる手法です。

風をつかまえるという意味では、代表格になるのが、縦すべり窓。



写真の事例ではお庭の景色を楽しめるようFIX窓(嵌めたまま開かない窓)との段窓でのご提案

次回は手法2をご紹介いたします。このウインドキャッチャーの原理を用いた住まいの風通しは、ある条件下で比較した際、何もしない状態に比べると約2.5倍の通風量を確保する事が可能と言られています。

次回は手法2をご紹介いたします。

## Season ~from yokobokitchen nakamura~

### 超簡単！ プロッコリーのサラダ

材料

プロッコリー	1株
レーズン	大3
食用ひまわりの種	大2
(または松の実)	
マヨネーズ	大4
砂糖	お味見しながらお好みで
酢	小2
塩	適量
コショウ	適量

ドレッシングの分量はおおよそその目安です。多めに作りよくませあわせられる分量の方がプロッコリーによく馴染み美味しいになります。

以前、私がL.A在住の友人宅を訪れた時に教えてもらったレシピ。プロッコリーを生で？と最初はびっくりしましたが、米国ではボピュラーなサラダなんですって。簡単でとても美味しいので私の定番メニューに。プロッコリーはその緑が象徴するように栄養満点。ビタミンCはレモンの2倍。1株食べても40カロリーと低カロリーで、コレステロールを下げ食物繊維も豊富。ガンや胃潰瘍の予防にも効果があると期待の食材です。選ぶ時は花蕾が固く締まっているものを。黄色いものは鮮度が落ちているのでご注意を。

- 1 プロッコリーを洗いよく水を切り食べやすい大きさに切る。
- 2 マヨネーズに砂糖、酢、塩、コショウを入れ混ぜる。
- 3 2をプロッコリー、レーズン、ひまわりのタネにかけ、良く混ぜ合わせる。
- 4 冷蔵庫で翌日まで寝かしてできあがり！



お好みでカリカリベーコンやチーズ、チーズ・モッツアレラなどを混ぜても美味しいです。ただ、カロリーが高くなりますが…。

## CLOSE UP STAFF

多久田 真也  
Takuda Shinya  
工事部施工管理課



私の主な仕事は、お客様が時間を掛けて施設設計・コーディネイターと膨らませた夢をカタチにさせて頂くことです。

設計から、その夢の詰まつた資料を引き継ぐ際、必ず確認することがあります。それは「お客様の求めるものと、お客様のひとつなり」です。お客様の視点に

立ちつつ、今までの経験と建築のプロとしての視点を持って、住まわれてからの生活風景を想像していくことを

私の日々の目標としているからです。そのため、なるべくお客様とは現場で繰り返しお会いしたいとも思っています。それと共に私は、「消える仕事」を目標にしております。建物を力

たちにしていく段階で、その物質そのものが一瞬きれいな姿でカタチを与えたとき、それはその物質を取り巻く空間に違和感なく溶け込むようになります。この空間があつて初めて、静かな時間を造り、人が本当の意味で「観る」ことが出来るからです。

それには、研ぎ澄ました感覚と滞りない体験へのアプローチが必要だと思うのです。だから、なるべく現場では立ち止まり未来の姿を想像していたいと思っております。

## 能工巧匠 のうこう こうしょう

### うちの腕利きの職人さんを紹介

#### 第二回 家具職人 ベースウッド矢野博之さん

お家を造りあげる優建築工房の腕利きの職人さん達をご紹介して参ります  
今回はオンラインの家具やキッチンを作る家具職人の矢野博之さんをご紹介

家具職人になった経緯を伺ったところ「子供の頃から工作や絵が好きでデザインの仕事をすることが夢だったのに。デザインの勉強を経て木工品のデザイナーとして働き、夢は叶ったんだけど、やっぱり作る側に興味を持って25歳のときに職人を目指して東京の家具屋に飛び込みで入ったんだ。それからは、寝袋持参で工房に泊り込み、週に一度帰宅できればいい日々を送っていて…、あの頃は若かったなあ。」と懐かしげに話してくれました。ほかに「職人として、要望やデザインはもちろんだけど、使い手の身になることが一番大事だと思うんだ。使い勝手が悪かったらしょうがないじゃない。作り上げて、僕はあまりお客様と接することがないんけど、たまに出来上がりを見てくれている様子がみれると、お客様の思い描いたものを形にできて良かったなと嬉しくなるし、何年か経つてメンテナンスで伺って大切に使ってくれるのを見られると嬉しいよね。だから、いくら図面通りにと言われても使い勝手の悪そうなものはそのままにしたくないんだよね。」と信念を語ってくれた矢野さん。お宅訪問コーナーのW様邸のようにコストとご要望の折り合い、そしてお客様と設計士の意図を素敵なかタチにしてくれる熟練の職人さんです。



趣味はアウトドア。BBQをしたり犬を連れてキャンプに行くのが楽しみ。と矢野さん。



## 優café

優カフェはご来訪いただいたお客様へ感謝のキモチを込めたおもてなしcafe。  
打合せの途中、決めることに疲れたとき…  
リフレッシュしていただきたいと思っております。  
寒い冬、到着後には温かいドリンクでまずは一息。  
疲れた頃にデザートを。  
寒い冬、あったかにお汁粉なんていいですよね。  
ご用意してお待ちしております。



## PRESENT



花とグリーンが垂れ下がるBOXガーデンです。お庭に玄関先に彩りを添えられた嬉しいです。

### 3名様にプレゼント！

#### 【プレゼント応募】

①お名前 ②〒とご住所 ③電話番号 ④ご感想やご要望  
以上をご記入の上、メール・ハガキ・FAX・TELにてご応募ください。  
応募〆切 2/20(木)〆切 当選発表は次号でお知らせします。  
ご当選者へは、2/20(木)以降、発送をもってお知らせ致します。

#### 【あて先】

メール nakamura@yukobo.jp  
メールの件名に「プレゼント応募」とご記入ください  
ハガキ 〒243-0815厚木市妻田西1-20-8 優建築工房  
yukoboletter プレゼント係  
F A X 046-294-4561  
T E L 040-873-312

~前号、木の実のリース当選者~  
大和市:河野様/町田市:大塚様/大磯町:竹本様/平塚市:多丸様/茅ヶ崎市:戸井田様  
ご応募ありがとうございました